

笠松町地域公共交通会議 議事概要

日 時	令和3年7月27日（火） 15:00～
場 所	笠松町役場 4階大会議室
出席の委員	古田会長 山田(健)委員 宮部委員 坂口委員（委任者） 山田(忠)委員 松原委員 田島委員 伊藤委員 宮川委員 伊藤委員（委任者） 沢木委員 加藤委員 吉田委員（委任者） 川部委員 堀委員 (以上15名)
欠席の委員	なし
議事概要	

① 町長あいさつ

現在運行している、笠松町公共施設巡回町民バスについては、大変好評をいただいているものの、交通空白地帯があることや、通院や買物に特化した移動手段の要望が多いことから、新たな交通事業の導入を検討している。

ご審議を賜りますようお願いいたします。

② 笠松町の公共交通 【公共施設巡回町民バスについて】

○[資料1]にて、以下の内容について説明。

笠松町の地域特性と公共交通の現状について

笠松町公共施設巡回町民バスの沿革

笠松町公共施設巡回町民バスの現状

笠松町公共施設巡回町民バスの利用状況

（報告事項1）日曜・祝日の増便

（報告事項2）「米野高瀬」バス停の移設

○[資料4]にて、以下の内容について説明。

中部地区交通事業者の令和2年度の輸送実績について



③ 議事

【第1号議案】

笠松町全域におけるデマンド型交通「チョイソコカラタン」の事業展開について

○ [資料2-1]にて、以下の内容などについて説明

デマンド交通「チョイソコカラタン」実証実験に関する

目的、実施主体、期間、運行エリア、予定停留所、対象者、運行、運賃、運行者

今後のスケジュール等

○ スライドを用い、[資料2-2]にて以下の内容等について説明

乗り合い送迎サービスとは

先行して実施しているエリアの状況について

トヨタオートモールクリエイトとしての考え方

笠松町エリア：どなたに？（運用目的）

いつから？（運行期間、運行日、運行時間）

いくらで？①（笠松町内移動）

いくらで？②（笠松町 ⇒ 岐阜エリア）

どこに？（停留所の場所+検討について）

どうやって？（ご利用申込、受付方法）（ご乗車方法）

どこへ行けるの？（ご利用可能エリア）

車両について

停留所イメージについて

コロナ感染症対策

実証実験が終わったら？

運行開始までのスケジュール

【質問・意見】

- 先行して実施している岐阜市の状況は？
 - 7月26日現在で、会員数が386名。31名が利用され、延べ95件の利用がある。実証実験中であり、公共交通への影響は把握できていない。
- 現在笠松町では、名鉄笠松駅、西笠松駅、また、公共施設巡回町民バスが走っており、大変、便利だと感じている。さらに便利になるよう、事業者の皆様の協力で、この事業がスムーズに開始できると良い。
- 町民バスについて、朝晩がもっと便利になると良い。
 - 昨年10月から、名鉄笠松駅着発の6時台、夜7時台のバスを増便したところ です。
- 高齢者にとってもぜひ実施していただきたい事業である。採算を考えると、ぜひ「チョイソコカラタン」を盛り上げていただきたい。
- 交通安全対策として、運転免許証の返納者が増えているが、その後の移動手段は課題である。警察署にも「チョイソコカラタン」の申込書を設置しており、運転免許証返納者へ案内している。
- 本格運用する際には、実証実験とは違い、通常の乗合バスなどと同様の手続きが必要であり、また、会議にて関係者の皆さんの合意が必要となることは承知しておいていただきたい。

【採決】

出席委員の全会一致にて原案のとおり可決。

協議が調ったものとして、株式会社日本タクシー様へ通知させていただき、その後、同社様より、道路運送法21条に係る運行許可申請が行われ、10月からの稼働に向け進めさせていただきます。

④ その他

- [資料3]にて、以下の内容などについて説明
笠松県庁線の新設について